

相生市農業委員会委員候補者(応募)の状況

受付 番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者等 の状況	応募の理由又は動機	農地利用最適化推 進委員への応募
					期間等	職名・役職名等	営農類型	耕作面積等			
1	勝谷 公美子	女	63	農業	H24～ H25～ H25～	兵庫県女性農業士 小河ゆず栽培組合加工 部 代表 相生市農村女性連絡協 議会(食と農を守るかあ ちゃんず) 代表	水稻 ゆず	26a	認定農業者 に準ずる者	高齢化や後継者不足等の問題点に対し現農業委員として一期での経験や農家情報を活かして担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消、遊休農地対策など女性の視点で相生市の農業の活性化、農業振興発展のために貢献したいと思っています。	応募していない
2	三木 俊樹	男	65	農業	S52.4～S53.3 S53.4～H27.3 H27.4～ H26.4～H29.3 H26.4～H29.3	大和証券 兵庫県 職員 兵庫県 再任用 小河自治会副会長 小河営農組合副組合長	米 野菜	72a	非該当	農業を取り巻く環境は、農地の大規模化、担い手の育成、農地の集約化等様々な対策が推進されるものの、依然として極めて厳しい状況にあります。 当地域においても、担い手の高齢化、後継者不足等に加えて、野生鳥獣による被害も増加し極めて厳しい状況にあります。 水田については、委託等により大規模農家への集約が進んでいるものの耕作放棄地も発生しており、畑については、個々の規模は小さいながらも水田以上に耕作放棄地が増加しつつあります。私自身は小規模農家で副業として農業に携わっており、耕作の引受先がない集落から離れた10a未満の小規模水田を含めて、野生鳥獣対策に悪戦苦闘しながら、耕作放棄をすることなく田畑の保全及びその活用に取り組んでいます。また、多面的機能支払交付金による共同事業にも参画しています。 しかしながら、今後さらに人口が減少するとともに後継者不足が深刻化することが見込まれ、耕作引き受け手がないような田畑もあり、なお一層農地の耕作放棄が進むとともに、農業・農村の多面的機能の低下や荒廃も進んでいくことがたいへん懸念されます。私自身も将来にわたって自らの農地を確実に保全活用していくことについて見通しが立たない状況にあります。 このような状況の中で、4月からは重点的に農業に携わることとしており、農業・農村の将来を大いに憂慮する思いもあって、小規模農家の視点や行政経験等も活かし、相生市における農業・農村の活性化、多面的機能の維持増進などの観点を十分に踏まえつつ、農地の権利移動や農地転用の審査業務をはじめとする委員としての各種職務を遂行していきたい。	応募していない

相生市農業委員会委員候補者(応募)の状況

受付 番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者等 の状況	応募の理由又は動機	農地利用最適化推 進委員への応募
					期間等	職名・役職名等	営農類型	耕作面積等			
3	原 雅春	男	49	農業	H19 H22 H28	認定新規就農者 認定農業者 兵庫県農業経営士会 会員	水稻 小麦 大豆 飼料作物 加工用米	2,000a	認定農業者	平成22年から認定農業者として、水稻、小麦、大豆、飼料作物、加工用米の営農をしており、今般認定農業者として農業委員会委員となり、相生市の農業発展に貢献したいと考えたため。	応募していない
4	小倉 篤	男	36	農業	H21～ H25～ H25～ H25～	(株)百姓 代表取締役 (株)兵庫大地の会 取締役 西播磨環境創造農業研 究会 会長 JA兵庫西青年部青空会 役員	水稻 大豆 野菜	3,600a	認定農業者 に準ずる者	農地の権利移動や農地転用の審査業務、担い手への農地利用の集約化、集積、耕作放棄地の発生防止、解消、新規参入の促進に関する業務などを行いたい。	応募していない
5	松原 勢峰	男	63	土地家屋 調査士	S53 H11 H13～H15 H29	内藤事務所入所 内藤事務所代表就任 緑ヶ丘北地区自治会長 農業委員	なし	なし	非該当	農業者以外で利害関係を有しない農業委員が必要であるため、その立場で応募しようと思います。私は、自営業で、市内に事務所を構えており、自分で日時の調整が可能なため、毎月の定例会議には出席でき、農業委員の業務遂行できると思います。私は、農家ではありませんが、土地家屋調査士という立場から、行政との専門的なつながりもあり、また農家の立場もわかる部分があるので微力ながら力添えになればと応募しました。	応募していない